



市報

Kumagaya City public relations magazine

くまがや



4月

Vol.115
2015



祝・ラグビーワールドカップ2019
熊谷開催決定!!P2

平成27年度予算の概要P3

学力向上対策を推進し、
「学力日本一」を目指します!P28

熊谷西小タグラグビー部の皆さん

撮影者 秋元尚孝さん

※「熊谷市誕生10周年記念事業」の一環で募集した写真を掲載しています。

熊谷市役所 ☎048-524-1111

妻沼庁舎・妻沼行政センター ☎048-588-1321

大里庁舎・大里行政センター ☎0493-39-0311

江南庁舎・江南行政センター ☎048-536-1521

熊谷市ホームページ

熊谷市役所

検索

祝 ラグビーワールドカップ2019 熊谷開催決定!!



3月2日、アイルランドのダブリンにて行われたラグビーワールドカップリミテッド(RWCL)理事会において、開催都市として立候補した15都市の中から熊谷市を含む12都市が決定しました。

本市としては、ラグビーワールドカップの大会に係る準備等を着実に推進するとともに、機運を高め、地域活性化につなげていきます。

◆ラグビーワールドカップ準備室 内線520



市役所の組織の一部が変わります!

ラグビーワールドカップ2019の開催地に選定されたことに伴い、4月より担当部署の名称を「ラグビーワールドカップ招致室」から「ラグビーワールドカップ準備室」に変更します。

© 2014 JRFU, photo by H.Nagaoka (全ての写真)

平成27年度 予算の概要

平成27年度(一般会計)の予算規模は64.6億円で、対前年度比7.13%、額にして43億円の増となりました。これは、主に、「熊谷市誕生10周年記念」の各種事業、市役所本庁舎の耐震化や小中学校屋内運動場の建築工事などの増加によるものです。

◆財政課 内線241



熊谷市長 富岡 清

平成27年度は、新熊谷市が誕生して10年の節目の年となります。本年度は、これまでの10年の歩みを振り返るとともに、本市の更なる飛躍を目指して、「新たなステージへ」踏み出す一歩となる記念の年としたと考えております。

さて、新年度を迎えるにあたり、平成27年度の予算の概要について申し上げます。

本年度の予算につきましては、総合振興計画後期基本計画の基本となる9つの施策に、私の55の政策提言を加え、計画推進のための主要な事業を中心に予算を編成いたしました。「熊谷市誕生10周年記念事業」として、記念式典をはじめとする様々な記念事業や、人口増に

資する子育て支援のための事業を拡充するとともに、小中学校屋内運動場の建築工事、道路整備などの基盤整備事業等、地域経済の活性化にもつながる事業を行ってまいります。

また、国の補正予算における地方創生のための交付金を活用するため、「プレミアム付商品券発行事業」などの商業振興をはじめ、人口増対策、子育て支援、観光振興などの事業を3月補正予算に計上し、本年度に繰り越して実施してまいります。

市政運営にあたりましては、健全財政を堅持しながら、総合振興計画後期基本計画を推進するために、「しん」のあるまちづくりを目指し、「ひととを大切に」「まちを元気に」「みらいを拓く」の3つを基本姿勢として、本市の将来をしっかりと見据え、市民の皆様から望まれるまちを実現できるよう力強く着実に取り組んでまいります。

平成27年度の注目事業

数字は予算額

熊谷市誕生10周年記念事業

プレミアム付商品券発行事業(4億4,800万円)

多くの方に利用いただけるように、過去最大の総額24億円のプレミアム付商品券(プレミアム分20%)を発行します。(3月補正予算)

記念式典事業(852万円)

平成17年10月1日に誕生した熊谷市が、本年、10周年を迎えることを記念し、新市のこれまでの歩みを振り返り、市政に協力いただいた方々に感謝の意を表する式典を開催します。

親善大使シンポジウム事業(103万円)

10周年記念式典に合わせ、本市の親善大使であるブラザートムさん、相島一之さん、SHIORIさんを招き、熊谷の思い出や魅力をテーマにしたシンポジウムを開催します。

市勢要覧発行事業(1,100万円)

10周年を記念した市勢要覧を作成し全戸配布します。

森村誠一熊谷への思いを語る事業(42万円)

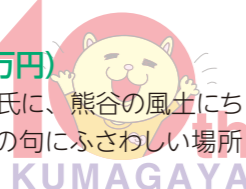
森村誠一氏に、郷土熊谷への思いや作家活動50年の中での思い出などを語っていただきます。

みんなで祝い!プレミアム給食事業(736万円)

地元産野菜等の材料を使用した特別メニューの給食を提供します。

金子兜太句碑設置事業(182万円)

名誉市民である俳人の金子兜太氏に、熊谷の風土にちなんだ俳句を詠んでいただき、その句にふさわしい場所に句碑を設置します。



人口増対策(子育てするなら熊谷市!)

三世代ふれあい家族住宅取得等応援事業(5,022万円)

市内で親世帯と子世帯が同居または近居し、住宅を新築、購入または増改築した場合に費用の一部を補助します。(3月補正予算)

固定資産税等の課税免除

新たに本市に居住する40歳未満の方が新築または購入する住宅の固定資産税および都市計画税を一定期間全額免除します。

学習支援充実くまびスクール事業(879万円)

学力日本一を目指し、中学生を対象に、教員OBや大学生等を指導者に、各学校において補充学習を実施します。(3月補正予算)

子育て応援予防接種スケジュール支援アプリ導入事業(148万円)

予防接種の時期等を管理するアプリ「子育てモバイルサービス」を導入します。(3月補正予算)

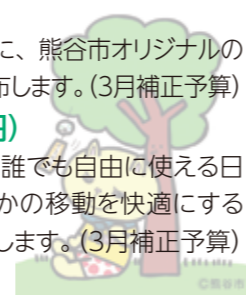
暑さ対策(新規事業)

ちびっこ元気事業(350万円)

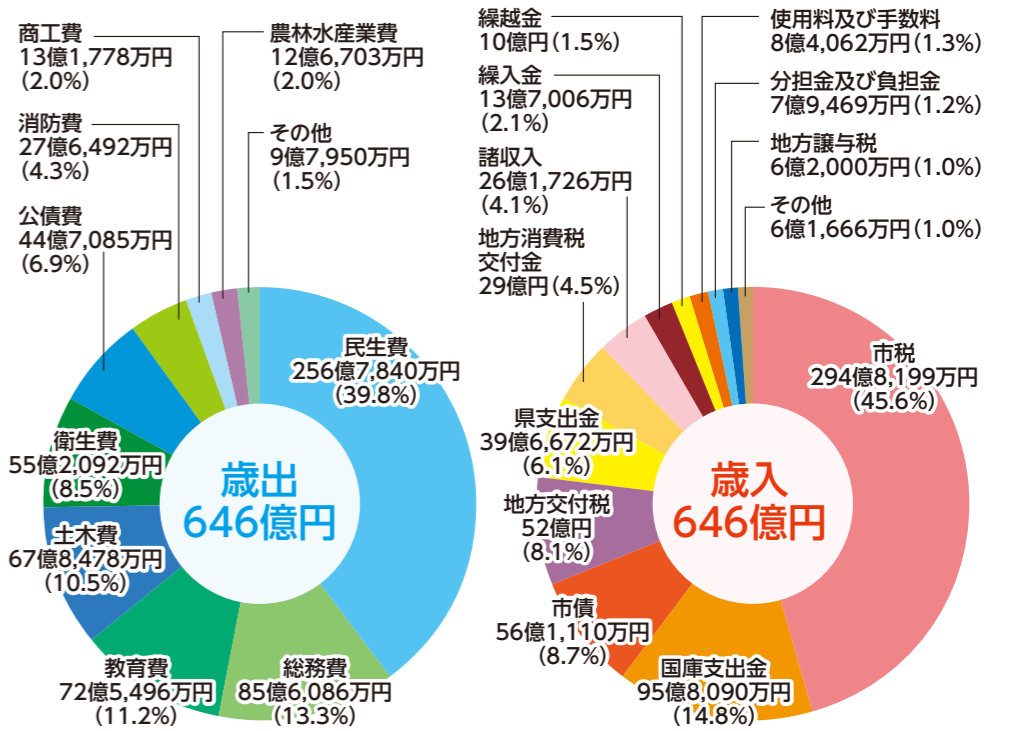
熱中症予防のため、3歳児を対象に、熊谷市オリジナルの冷却機能を備えた垂れ付き帽子を配布します。(3月補正予算)

えんむすび日傘事業(180万円)

妻沼聖天山周辺の商店街等に、誰でも自由に使える日傘(和傘)を置き、観光客のまちなかの移動を快適にするとともに、「おもてなしの熊谷」をPRします。(3月補正予算)



一般会計 歳入・歳出の内訳



平成27年度 当初予算額

一般会計	646億円
特別会計	327億2,000万円
国民健康保険	251億2,564万7千円
下水道	36億7,187万1千円
公共用地先行取得	9,016万1千円
駐車場事業	1億3,954万円
土地区画整理事業	12億7,500万4千円
農業集落排水事業	3億9,387万8千円
後期高齢者医療	20億2,389万9千円
水道事業	68億2,000万円
合計	1,041億4,000万円

平成27年度 主な事業
(数字は予算額)
注目事業以外の主な事業を、総合振興計画の9つの政策に沿って紹介します。

① 魅力ある郷土をほこれるまち

熊谷の魅力発信！
シティセールス推進事業
シティセールスの観点を盛り込んだ観光情報誌や「るるぶ情報版 埼玉」にブックインブック形式で綴じ込む「るるぶ熊谷」小冊子版を作成します。
(3月補正予算1487万円)



熊谷の魅力発見観光・文化財ナビ導入事業
市内の観光名所や文化財等を紹介するアプリ「熊谷市観光・文化財ナビ」を導入します。
(3月補正予算546万円)

② 市民と行政が協働するまち

市民協働「熊谷の力」
○介護支援ボランティア活動促進事業
介護施設等でボランティアをしている高齢者に対し、市内協力店で特典と交換できる地域通貨くまがやがありがとう券を配布し、介護予防と利用者によりやすい施設づくりを促進する事業を行う団体に補助金を交付します。(52万円)

○介護支援ボランティア活動促進事業
介護施設等でボランティアをしている高齢者に対し、市内協力店で特典と交換できる地域通貨くまがやがありがとう券を配布し、介護予防と利用者によりやすい施設づくりを促進する事業を行う団体に補助金を交付します。(52万円)

○想いが伝わる熊谷小麦の物語事業
農業改良に尽くした本市の偉人「麦王 権田愛三」を描いた紙芝居を制作し、小学校等において地域食育の教材として活用します。(78万円)

○バリアフリーマップ作成事業
立正大学ボランティア活動推進センターと協働して、バリアフリーに関するアンケートや現地調査を実施し、地域に密着したバリアフリーマップを作成します。(85万円)

○村岡地域文化遺産保存事業
村岡地域の文化遺産の発信や次世代への継承を目的に、

案内板の設置やウォーキングマップの作成、ボランティアガイドの育成に取り組みます。(40万円)
○熊谷歌舞伎後継者育成事業
熊谷歌舞伎の保存と後継者の育成を図るため、小・中学生を対象に参加者を募集し、国重要文化財平山家住宅において、小・中学生による熊谷歌舞伎の公演を行います。(29万円)



中条中学校生徒による歌舞伎

③ みんなで創る安全なまち

消防団消防デジタル無線等整備事業
消防救急無線のデジタル化に対応するため、消防団の受令機を更新します。また、災害時における双方向の情報伝達を可能とするデジタル式トランシーバーを整備します。
(2904万円)

④ だれもが安心して健康に暮らせるまち

防災行政無線(固定系)デジタル化事業
防災行政無線のデジタル化に合わせ、無線周波数の統合など防災情報伝達の安定化を図るための工事を行います。
(1億8497万円)

⑤ 自然の豊かさがあふれるまち

あっぱれ・天晴・スマートハウス補助事業
「創エネ」「省エネ」「蓄エネ」「エネルギーの見える化」設備を導入した住宅を市内に新築または購入した方に、費用の一部を補助します。
(3月補正予算3000万円)



太陽光ソーラーパネル

⑥ 活力ある産業が育つまち

女性起業家は熊谷de事業
市内で起業を目指す女性を対象に、セミナー、相談会の開催、空き店舗活用による事業支援を実施します。
(3月補正予算194万円)



女性起業家による「虹色ハウス sugar」

あっぱれ・天晴・太陽光発電等普及推進事業
太陽光発電システムや燃料電池システム、太陽熱利用システムを設置する個人等に対して、設置費の一部を補助します。(4541万円)

⑦ 地域に根ざした教育・文化のまち

放課後児童保育室整備事業
熊谷東小、石原小および別府小に児童クラブを増設します。
(4092万円)



AED(写真はイメージです)

あっぱれ・冷ませ・低公害軽自動車導入奨励事業
一定の要件を満たす低公害軽自動車を購入し、軽自動車税相当額を奨励金として交付します。
(361万円)

⑧ 効率的でわかりやすい行財政

ワンストップ総合窓口事業
複数の手続きをワンストップで処理する総合窓口の開設に向け、1階窓口の全面改良と、民間委託によるフロアマネージャーを配置します。
(7433万円)

⑨ 市民編さん事業

熊谷市史編さん大綱に基づき、「妻沼聖天山の建築編」を刊行し、10周年記念として講演会を行います。(3486万円)

⑩ 地域に根ざした教育・文化のまち

橋りょう整備事業
老朽化した橋りょうを計画的に改修します。
(2億2662万円)



幹線第3号線

⑪ 地域に根ざした教育・文化のまち

北大通線自転車通行環境整備事業
県道熊谷館林線から市役所通線までの区間の自転車通行帯を整備します。
(1400万円)

⑫ 地域に根ざした教育・文化のまち

小中学校屋内運動場建築事業
吉岡小、妻沼小、大里中の屋



⑬ アセットマネジメント計画策定事業

昨年度策定した基本方針をもとに、市有施設の更新、統廃合、大規模修繕等を計画的に実施するため、基本計画の策定に着手します。(95万円)

熊谷市誕生10周年「あついぞ!熊谷」は、今年もみんなの「あつい」活動を応援します!

①「あついぞ!熊谷」冠エントリー事業の募集

特に「あつい」ことに関連する特典やサービスを大きくPRしていきます。
対象となる事業
 夏期(原則7月から9月)に実施し、次のいずれかの要件を満たすもの。
 (1)「あつい」とつながる内容(暑い、熱い、篤い等)
 (2)「あつい」から行う取組み(涼、緑、水等)
 (3)「あついぞ!熊谷」シンボルキャラクター「あつべえ」に関連する取組み
 (4)熊谷市誕生10周年を「あつく」お祝いする事業
 (5)その他「熊谷市」をPRする取組み

②「あついぞ!熊谷」U-18少年熱中大使の募集

対象となる少年・少女
 18歳以下で、予選を勝ち抜き、規定レベルの大会に出場する方で、「あついぞ!熊谷」少年熱中大使となつて、大会会場等で、「あついぞ!熊谷」Tシャツ(プレミアム版)を着て本市のPRを行ってくれる方。必ず大会に出場する前に申請してください。
 ※規定レベルの大会：中学生以下の方は、県大会レベル。それ以外の方は、関東大会レベル。
記念品 「あついぞ!熊谷」Tシャツ(プレミアム版)を差し上げます。

応募方法(①②共通)
 所定の応募用紙に記入し、下記へ申請。応募用紙は、市役所、行政センター等に設置してあるほか、市ホームページからダウンロードすることができます。
募集期間 ①5月18日(月)まで ②随時受付
 ◆企画課 ☎内線228 ☎048-525-9222
 ✉ kikaku@city.kumagaya.lg.jp



クールシェアとは、ひとり一台のエアコン使用をやめ、公共施設やお店、自然が多くて涼しい場所をみんなでシェア(共有)する取組みです。

クールシェアスポット参加店・クールシェアイベントの募集対象 クールシェアスポットづくりに参加していただける市内のお店やクールシェアイベントを主催する団体。例えば、「クールシェアで来店したお客様に独自のサービスを提供していただけるお店」、「涼しさ」を演出する地域で実施するイベント」など。

募集期間 4月1日(水)~8月31日(月)
 ※クールシェアMAPへの掲載を希望される場合は、4月30日(木)までにご連絡ください。
費用 無料
 ◆クールシェアくまがや実行委員会事務局(熊谷青年会議所内)
 ☎048-524-0440 ☎048-524-0519



7月1日から募集開始

申請時に必要な書類

- ①誓約書および同意書
- ②世帯調査票
- ③交付対象世帯員全員の住民票の写し
- ④交付対象世帯員全員の続柄が確認できる書類(戸籍の全部事項証明書など)
- ⑤建物の登記事項証明書の写し
- ⑥費用が確認できる書類として契約書および領収書の写し(申請時に、原本を持参)
- ⑦住宅の位置図(近居の場合はそれぞれの距離のわかるもの)
- ⑧写真、配置図および平面図
- ⑨建築基準法に基づく検査済証の写し
- ⑩交付対象世帯員全員の納税証明書
- ⑪母子健康手帳の写し(出産予定の場合のみ必要)
- ⑫その他市長が必要と認める書類等
- ◆長寿いきがい課 ☎内線280・290

補助金額 **最大25万円**を1戸あたり
 ※補助対象費用の1%を補助します。市内事業者の場合の上限額は25万円、それ以外の場合は20万円とします。

住宅の要件

申請する住宅は、申請者自らが居住する住宅で、親世帯または子世帯の世帯員の所有であること。

申請する住宅の登記が済んでいること。

増改築工事の場合は、費用が500万円以上であり、親世帯と子世帯の同居であること。

同居の場合、親世帯のための専用居室が1室以上あること。

建築基準法やその他の関係法令の基準に適合した住宅であること。

申請した住宅は、以前にこの補助金を受けていないこと。

※新築住宅でも中古住宅でも対象となります。
 また、一戸建てでもマンションでも対象となります。

対象者の要件

親世帯と子世帯が、市内で、同居または近居(おおむね1km以内)することにより、三世代以上の家族となっていること。

平成26年1月2日以降に、新築・購入の場合は登記を、増改築工事の場合は契約を行っていること。

住宅の新築・購入・増改築工事の契約と支払いが済んでいること。

親世帯と子世帯とも、熊谷市の住民基本台帳に登録されていること。

補助後、5年間以上、同居または近居の状態が続く見込みであること。

親世帯・子世帯の全員が、市税等(保育料・介護保険料を含む。)の滞納がないこと。

※対象者および住宅要件の詳細内容は、補助金交付要綱をご覧ください。

熊谷市は三世代で支え合う家族を応援します
 熊谷市三世代ふれあい家族住宅取得等応援事業
 親世帯と子世帯が、お互い支援し合うために、市内で同居または近居し、住宅を新築・購入や増改築した場合に、その費用の一部を補助します。

平成27年度は熊谷市誕生10周年となる記念の年です!

熊谷市は平成17年10月1日に旧熊谷市、旧大里町、旧妻沼町の合併により誕生し、その後旧江南町と合併し、現在の熊谷市となりました。本年10月1日で新市誕生10周年を迎えます。4月には、熊谷さくら祭、友山まつり、公募熊谷市美術展などを記念事業として実施します。様々なイベントについて今後、市報等を通じてお知らせします。



熊谷市誕生10周年記念 NHK公開収録「ごきげん歌謡笑劇団」観覧者募集

とき 5月28日(木) 開場 17:45
 開演 18:30 終演 21:10
ところ 熊谷文化創造館 さくらめいと
出演 司会 コロッセ
 ゲスト 川中美幸、北島三郎、水町レイコ ほか(50音順)



費用 無料(入場整理券が必要です。入場整理券1枚で1歳以上のこどもを含む2人まで入場できます。)

応募資格 どなたでもご応募いただけます。

申込期限 4月24日(金) 必着

申込方法 右記のとおり、郵便往復ハガキにてお申込みください。

※申込多数の場合は抽選となります。

その他 観覧申込みの際にいただいた個人情報(抽選結果の連絡に使用するほか、NHK受信料のお願いに使用させていただくことがあります。また、売買を目的とした申込は固くお断りします。)

◆企画課 ☎内線528

◆NHKさいたま放送局 ☎048-833-2041

往復ハガキの記入例

(往信)おもて (返信)うら

青	熊谷市役所企画課 「ごきげん歌謡笑劇団」担当	(記入しないでください)
---	---------------------------	--------------

(返信)おもて (往信)うら

緑	申込者 住所 申込者 氏名	電話番号 氏名 住所 郵便番号
---	------------------	--------------------------

熊谷市誕生10周年記念 道路愛称募集!

道路を利用する皆さまに愛着を感じてもらえるような愛称をお待ちしています。

応募資格 市内在住、在学、在勤の方

愛称募集道路 ①幹線第3号線、②県道羽生妻沼線、③市道大里10号線(桜谷通り線)、④市道江南110号線
 ※対象路線等詳しくは、市ホームページまたは応募パンフレット(道路課・各行政センターにて配布)をご覧ください。

応募期間 4月1日(水)~5月31日(日)

応募方法

【市ホームページから応募する場合】
 入力フォームよりお申込みください。

【郵送、ファックス等で応募する場合】
 「ファックス、持参」の場合は道路課・各行政センター



にある応募用紙をご使用ください。「ハガキ」の場合は応募路線番号①~④・愛称名(ふりがな)・愛称の説明・住所・電話番号・氏名・年齢を記入し、お申し込みください。

郵送先 〒360-8601 宮町2-47-1 道路課宛
発表 市報および市ホームページにて発表します。路線毎に最優秀賞1名、優秀賞2名を決定します。最優秀賞は、道路の愛称として、路線ごとに表示します。※同一名称が複数の場合は、抽選により決定いたします。※採用愛称の権利は、熊谷市に帰属するものとします。

◆道路課 ☎内線457 ☎048-525-8878
 〒360-8601 宮町2-47-1

